

アダプティブドライビングビーム(ADB)システム:小米 SU7搭載 ティアダウンレポート



Xiaomi SU7(Web情報より)

引用:<https://hu.motor1.com/news/703064/xiaomi-su7-onallo-parkolas-video/>



製品外観



搭載基板

概要

中国の家電メーカーであるXiaomiから、同社初のBEV(バッテリー電気自動車)Xiaomi SU7が2024年3月に発売されています。

本車両のヘッドライトにはアダプティブドライビングビームシステム(ADB)が採用されており、フロントカメラで、先行車や、対向車を検知、LEDの方向や、点灯・消灯を制御して、ヘッドランプの照射範囲の変更、相手車両に眩しさを与えることなく、良好な視界を確保できます。

本レポートはXiaomi SU7 Maxに搭載されるアダプティブハイビームシステムのティアダウンレポートです。

製品特徴

- ・LEDドライバ3チップ搭載、計6つのLEDを制御していると推測
(アレイ式:複数のLEDを個別に制御)
- ・32bitマイコン、モータードライバなどヘッドライト駆動モータドライバ、CANトランシーバ
その他、パワーデバイス、トランス、コンデンサなどで構成されている。

解析内容

- ・製品分解、各部品重量、サイズ計測
(※分解は基板取り出しまで)
- ・搭載主要部品調査

レポート価格

価格: ¥350,000(税抜)

発注後1weekで納品

		Page
<u>Summary</u>		
Table 1	製品情報	... 3
<u>製品分解</u>		
	製品外観	... 4
	組付け状態【上面カバー】	... 5
	組付け状態【基板】	... 6
	組付け状態【筐体】	... 7
<u>Overview</u>		
Fig. 1-1	基板外観	... 8
Fig. 1-2	基板 主要搭載部品位置 (Bottom View)	... 9
Fig. 1-3	基板 防湿材塗布領域	... 10